

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社
 コード番号 4974 URL <https://www.takara-bio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仲尾 功一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員事業管理本部長 (氏名) 掛見 卓也 TEL 077-565-6970
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	46,086	33.3	13,952	122.4	14,159	123.1	9,547	149.9
2020年3月期	34,565	△3.6	6,274	14.8	6,347	12.1	3,819	4.4

(注) 包括利益 2021年3月期 8,674百万円 (169.7%) 2020年3月期 3,216百万円 (18.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	79.29	-	13.6	17.2	30.3
2020年3月期	31.72	-	5.9	8.7	18.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 -百万円 2020年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	89,750	74,302	82.7	616.05
2020年3月期	75,009	66,591	88.7	552.23

(参考) 自己資本 2021年3月期 74,181百万円 2020年3月期 66,496百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	13,943	△3,778	△1,103	23,308
2020年3月期	6,339	△212	△946	14,462

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	-	0.00	-	8.00	8.00	963	25.2	1.5
2021年3月期	-	0.00	-	16.00	16.00	1,926	20.2	2.7
2022年3月期(予想)	-	0.00	-	16.00	16.00		19.7	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,609	41.5	7,139	91.1	7,220	89.0	4,889	115.0	40.61
通期	50,500	9.6	14,000	0.3	14,200	0.3	9,800	2.6	81.38

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 -社 (社名) 除外 -社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	120,415,600株	2020年3月期	120,415,600株
2021年3月期	-株	2020年3月期	-株
2021年3月期	120,415,600株	2020年3月期	120,415,600株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	33,885	54.1	9,693	266.4	11,495	186.8	8,681	230.9
2020年3月期	21,984	1.1	2,645	14.4	4,008	8.6	2,623	△4.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	72.10	-
2020年3月期	21.79	-

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	81,124	69,645	85.9	578.38
2020年3月期	68,045	61,927	91.0	514.28

(参考) 自己資本 2021年3月期 69,645百万円 2020年3月期 61,927百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当社は当事業年度において、研究用試薬および受託サービスの売上好調により、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士または監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する適切な利用に関する説明、その他特記事項)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

当社は2021年5月18日（火）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(連結損益計算書)	6
(連結包括利益計算書)	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(重要な会計上の見積り)	10
(表示方法の変更)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. 補足情報	12
(1) 経営管理上重要な指標の推移	12
(2) 連結比較損益計算書	13
(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米中貿易摩擦の長期化、英国のEU離脱、新型コロナウイルス感染症等の影響により、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは、2025年度を最終年度とする6カ年の「長期経営構想2025」および2022年度を最終年度とする3カ年の「中期経営計画2022」のもと、研究用試薬・理化学機器事業とCDMO事業を通じ、バイオ創薬基盤技術開発を進め、新モダリティを継続的に創出する創薬企業を目指した取り組みを推進いたしました。また、新型コロナウイルスのPCR検査関連製品の安定的な供給や、ワクチンを含む再生医療等製品の製造体制整備等に積極的に取り組みました。

当連結会計年度の売上高は、遺伝子医療が前期比で減少したものの、研究用試薬、理化学機器、受託サービスが前期比で増加いたしました。研究用試薬および理化学機器では新型コロナウイルスのPCR検査関連製品が増加の一因となりました。その結果、売上高は、46,086百万円（前期比133.3%）と増収となりました。売上原価は、売上構成の変化や生産稼働率の向上等により原価率が低下し14,214百万円（前期比105.6%）となりましたので、売上総利益は、31,872百万円（前期比151.0%）となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費等が増加し、17,919百万円（前期比120.8%）となり、営業利益は、13,952百万円（前期比222.4%）と増益となりました。

営業利益の増益にともない、経常利益は、14,159百万円（前期比223.1%）、税金等調整前当期純利益は、13,552百万円（前期比249.4%）、親会社株主に帰属する当期純利益は、9,547百万円（前期比249.9%）と増益となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを単一セグメントに変更したため、セグメント別の記載を省略しております。詳細は、「3. 連結財務諸表及び主な注記（セグメント情報）」をご参照ください。

また、第3四半期連結会計期間に発売した体外診断用医薬品の売上高は、研究用試薬に区分して計上しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、89,750百万円となり、前連結会計年度末に比べて14,740百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が7,726百万円増加したこと、また、Takara Bio USA, Inc.の新事業所用土地・建物取得および当社の製造設備取得等により有形固定資産が5,552百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は、15,448百万円となり、前連結会計年度末に比べて7,030百万円増加いたしました。これは主に、流動負債のその他が2,656百万円、未払法人税等が2,462百万円、支払手形及び買掛金が1,050百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当連結会計年度末の純資産合計は、74,302百万円となり、前連結会計年度末に比べて7,710百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が8,584百万円増加した一方で、円高の進行により為替換算調整勘定が965百万円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益13,552百万円、減価償却費3,220百万円、その他流動負債の増加2,416百万円によるキャッシュ・イン、売上債権の増加3,559百万円、法人税等の支払額1,854百万円、たな卸資産の増加1,767百万円によるキャッシュ・アウト等により13,943百万円の収入と、前連結会計年度に比べて7,603百万円の収入増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出8,687百万円、有価証券の売却及び償還による収入2,000百万円、補助金の受取額1,900百万円等により3,778百万円の支出と、前連結会計年度に比べて3,565百万円の支出増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額962百万円等により1,103百万円の支出と、前連結会計年度に比べて157百万円の支出増加となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めた当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より8,845百万円増加し、23,308百万円となりました。

(4) 今後の見通し

翌連結会計年度におきましては、売上高は、試薬、受託、遺伝子医療を中心に全体では増加する見通しです。売上総利益は、売上構成の変化により売上総利益率は低下するものの、売上高増加による増益を予想しております。販売費及び一般管理費は、人件費、研究開発費等を増加させるため、営業利益ならびに経常利益は前期から微増益となる見通しです。

特別損益では、国庫補助金等を活用したPCR検査試薬や新型コロナウイルスワクチンに関する製造体制の整備を行うため、国庫補助金等による特別利益と固定資産圧縮損による同額の特別損失の計上を予定しております。

この結果、売上高50,500百万円、営業利益14,000百万円、経常利益14,200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益9,800百万円を予想しております。

翌連結会計年度予想と2021年3月期実績との比較は、14ページ「4. 補足情報 (3) 連結業績予想に関する比較損益計算書」をご参照ください。

なお、翌連結会計年度より、売上高の研究用試薬、理化学機器、受託サービスの各カテゴリーの名称をそれぞれ試薬、機器、受託に変更しております。

また、翌連結会計年度の見通しは新型コロナウイルス感染症による影響が2021年度も一定期間は継続することを前提としたものであり、状況により変動する可能性があります。業績予想の修正の必要が発生した場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,266	25,993
受取手形及び売掛金	9,102	12,626
有価証券	2,000	-
商品及び製品	4,511	4,966
仕掛品	1,208	1,316
原材料及び貯蔵品	1,874	2,901
その他	1,479	1,352
貸倒引当金	△56	△41
流動資産合計	38,387	49,115
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,478	15,670
減価償却累計額	△5,630	△5,147
建物及び構築物(純額)	10,847	10,522
機械装置及び運搬具	6,705	7,058
減価償却累計額	△3,353	△3,760
機械装置及び運搬具(純額)	3,352	3,297
工具、器具及び備品	7,912	7,673
減価償却累計額	△5,217	△5,141
工具、器具及び備品(純額)	2,694	2,531
土地	5,724	8,143
リース資産	772	771
減価償却累計額	△35	△87
リース資産(純額)	736	684
建設仮勘定	85	3,756
その他	863	1,025
減価償却累計額	△90	△194
その他(純額)	772	830
有形固定資産合計	24,213	29,766
無形固定資産		
のれん	7,006	6,149
技術資産	3,095	1,953
その他	1,252	1,270
無形固定資産合計	11,355	9,373
投資その他の資産		
繰延税金資産	779	1,075
退職給付に係る資産	40	114
その他	233	305
投資その他の資産合計	1,053	1,495
固定資産合計	36,622	40,635
資産合計	75,009	89,750

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,027	2,077
リース債務	134	138
未払金	2,324	2,911
未払法人税等	683	3,146
賞与引当金	557	739
その他	1,520	4,177
流動負債合計	6,248	13,191
固定負債		
リース債務	986	1,003
退職給付に係る負債	783	800
その他	400	452
固定負債合計	2,169	2,256
負債合計	8,418	15,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,965	14,965
資本剰余金	32,893	32,893
利益剰余金	18,501	27,085
株主資本合計	66,360	74,945
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	436	△529
退職給付に係る調整累計額	△300	△234
その他の包括利益累計額合計	135	△763
非支配株主持分	95	120
純資産合計	66,591	74,302
負債純資産合計	75,009	89,750

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	34,565	46,086
売上原価	13,459	14,214
売上総利益	21,105	31,872
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	9	17
従業員給料及び賞与	4,095	4,577
賞与引当金繰入額	297	424
退職給付費用	169	191
研究開発費	3,869	5,545
その他	6,388	7,163
販売費及び一般管理費合計	14,830	17,919
営業利益	6,274	13,952
営業外収益		
受取利息	141	113
為替差益	-	2
不動産賃貸料	113	128
その他	61	63
営業外収益合計	316	308
営業外費用		
支払利息	7	24
為替差損	160	-
不動産賃貸費用	38	54
休止固定資産費用	12	18
その他	23	3
営業外費用合計	243	101
経常利益	6,347	14,159
特別利益		
固定資産売却益	0	1
国庫補助金	-	517
特別利益合計	0	518
特別損失		
固定資産除売却損	31	99
減損損失	880	-
事業整理損	-	458
固定資産圧縮損	-	517
投資有価証券売却損	2	-
その他	-	50
特別損失合計	914	1,125
税金等調整前当期純利益	5,433	13,552
法人税、住民税及び事業税	1,544	4,297
法人税等調整額	57	△326
法人税等合計	1,601	3,971
当期純利益	3,831	9,581
非支配株主に帰属する当期純利益	11	34
親会社株主に帰属する当期純利益	3,819	9,547

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	3,831	9,581
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△530	△974
退職給付に係る調整額	△85	66
その他の包括利益合計	△615	△907
包括利益	3,216	8,674
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,206	8,648
非支配株主に係る包括利益	9	25

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	為替換算調 整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	14,965	32,893	15,401	63,260	964	△215	749	85	64,095
会計方針の変更による 累積的影響額			123	123					123
会計方針の変更を反映した 当期首残高	14,965	32,893	15,524	63,383	964	△215	749	85	64,218
当期変動額									
剰余金の配当			△842	△842					△842
親会社株主に帰属 する当期純利益			3,819	3,819					3,819
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					△527	△85	△613	9	△603
当期変動額合計	-	-	2,977	2,977	△527	△85	△613	9	2,373
当期末残高	14,965	32,893	18,501	66,360	436	△300	135	95	66,591

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	為替換算調 整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	14,965	32,893	18,501	66,360	436	△300	135	95	66,591
当期変動額									
剰余金の配当			△963	△963					△963
親会社株主に帰属 する当期純利益			9,547	9,547					9,547
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					△965	66	△898	25	△873
当期変動額合計	-	-	8,584	8,584	△965	66	△898	25	7,710
当期末残高	14,965	32,893	27,085	74,945	△529	△234	△763	120	74,302

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,433	13,552
減価償却費	2,921	3,220
減損損失	880	-
その他の償却額	113	80
のれん償却額	496	486
貸倒引当金の増減額(△は減少)	15	△14
賞与引当金の増減額(△は減少)	△31	190
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	116	16
受取利息	△141	△113
支払利息	7	24
固定資産除売却損益(△は益)	31	97
事業整理損	-	458
売上債権の増減額(△は増加)	△579	△3,559
たな卸資産の増減額(△は増加)	△974	△1,767
仕入債務の増減額(△は減少)	△468	1,016
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△424	2,416
その他	59	△573
小計	7,455	15,533
利息及び配当金の受取額	139	107
利息の支払額	△7	△24
法人税等の支払額	△1,247	△1,854
補助金の受取額	-	181
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,339	13,943
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,785	△2,613
定期預金の払戻による収入	10,515	3,766
有価証券の取得による支出	△4,000	-
有価証券の売却及び償還による収入	4,000	2,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,983	△8,687
有形及び無形固定資産の売却による収入	110	14
その他償却資産の取得による支出	△69	△158
補助金の受取額	-	1,900
その他	△0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△212	△3,778
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△841	△962
リース債務の返済による支出	△104	△140
財務活動によるキャッシュ・フロー	△946	△1,103
現金及び現金同等物に係る換算差額	△182	△215
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,998	8,845
現金及び現金同等物の期首残高	9,464	14,462
現金及び現金同等物の期末残高	14,462	23,308

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計上の見積り)

(のれんについて)

当社グループは、Takara Bio USA, Inc. においてのれんを計上しており、これは過去、Clontech Laboratories, Inc.、Rubicon Genomics, Inc.、WaferGen Bio-systems, Inc. のそれぞれ全株式を取得した際に計上したものです。

(1) 当連結会計年度の連結財務諸表に計上した金額

(単位：百万円)

	当連結会計年度
のれん	6,149

(2) 識別した項目にかかる重要な会計上の見積りの内容に関する情報

Takara Bio USA, Inc. をのれんを含む報告単位として決定し、減損の兆候を判定するための手続きを実施しております。報告単位の回収可能価額は、公正価値に基づいて算定しております。公正価値は、主として見積り将来キャッシュ・フローの割引現在価値により算定しており、当該キャッシュ・フローの見積りには、将来の成長率等の仮定を使用しております。

なお、当連結会計年度末において、回収可能価額が帳簿価額を十分に上回っていることから、回収可能価額の算定に用いた将来の成長率等について合理的な範囲で変動があった場合でも、重要な減損損失が発生する可能性は低いと判断しております。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、営業外費用の「その他」に含めて表示しておりました「休止固定資産費用」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より区分掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組み替えを行っております。

なお、前連結会計年度の「休止固定資産費用」は12百万円であります。

('会計上の見積りの開示に関する会計基準'の適用)

「会計上の見積りの開示に関する会計基準」(企業会計基準第31号 2020年3月31日)を当連結会計年度末にかかる連結財務諸表から適用し、連結財務諸表に重要な会計上の見積りに関する注記を記載しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症による当社グループへの影響について、当連結会計年度の連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき、地域ごとに異なるものの、総じて2021年度も一定期間は継続することを前提としております。当連結会計年度末におけるのれんの減損および繰延税金資産の回収可能性については、上述した前提をもとに見積りおよび判断を行っておりますが、のれんについて減損の兆候は識別されておらず、また繰延税金資産の回収可能性について評価性引当額の追加計上は不要と判断しております。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響は不確実性が高いため、上記前提に変化が生じた場合には、当社グループの財政状態および経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報)

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは、当社に製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門は、取扱う製品・サービスについて子会社を含めた包括的な戦略を立案し、事業活動を展開してまいりましたが、2020年4月より、各事業部門が有していた経営資源を融合して、バイオ創薬基盤技術開発を進め、新モダリティを創出する創薬企業を目指すことを目的とし、事業部門制を発展的に解消することといたしました。

この組織体制見直しにともない、これまで報告セグメントとしておりました「バイオ産業支援」および「遺伝子医療」の各事業セグメントを、第1四半期連結会計期間より単一の事業セグメントに変更しており、その結果、報告セグメントが単一セグメントとなっております。

この変更により、前連結会計年度および当連結会計年度のセグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	552.23円	616.05円
1株当たり当期純利益	31.72円	79.29円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	3,819	9,547
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式にかかる親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	3,819	9,547
普通株式の期中平均株式数(千株)	120,415	120,415

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

① キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,339	13,943
投資活動によるキャッシュ・フロー	△212	△3,778
財務活動によるキャッシュ・フロー	△946	△1,103

② 地域別売上高

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
日本	14,804	20,475
米国	8,011	7,862
中国	6,391	8,415
日本・中国を除くアジア	1,877	4,917
欧州	3,207	3,743
その他	271	671
合 計	34,565	46,086

③ 報告セグメントごとの研究開発費

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを単一セグメントに変更したため、記載を省略しております。

(2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	2020年3月期 通期実績	2021年3月期 通期実績	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
研究用試薬	24,840	35,189	10,349	141.7%
理化学機器	1,242	1,726	484	139.0%
受託サービス	6,186	8,901	2,715	143.9%
遺伝子医療	2,295	268	△2,027	11.7%
売上高計	34,565	46,086	11,521	133.3%
(営業損益)				
売上高	34,565	46,086	11,521	133.3%
売上原価	13,459	14,214	755	105.6%
売上総利益	21,105	31,872	10,766	151.0%
販売費一般管理費	14,830	17,919	3,088	120.8%
運送費	492	742	249	150.7%
宣伝費	73	57	△15	78.4%
促進費	579	676	97	116.8%
研究開発費	3,869	5,545	1,675	143.3%
管理費・その他	9,511	10,496	985	110.4%
事業税(外形標準)	305	401	96	131.6%
営業利益	6,274	13,952	7,678	222.4%
(営業外損益)				
営業外収益	316	308	△8	97.3%
営業外費用	243	101	△142	41.5%
経常利益	6,347	14,159	7,812	223.1%
(特別損益)				
特別利益	0	518	518	-
特別損失	914	1,125	211	123.1%
税金等調整前当期純利益	5,433	13,552	8,119	249.4%
法人税等	1,601	3,971	2,369	247.9%
当期純利益	3,831	9,581	5,749	250.1%
非支配株主に帰属する当期純利益	11	34	22	287.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,819	9,547	5,727	249.9%
減価償却費(有形・無形)	2,921	3,220	298	110.2%
のれん償却額	496	486	△10	97.9%

- ※1 「研究用試薬」の売上高には、第3四半期連結会計期間に発売した体外診断用医薬品の売上高を含めております。
- ※2 前連結会計年度まで「その他」としていた売上高は、当連結会計年度より「研究用試薬」に含めており、本表の前連結会計年度の実績は、当該変更を反映して組み替えております。
- ※3 当連結会計年度より報告セグメントを単一セグメントに変更したため、セグメント別損益(営業利益)の記載を省略しております。

(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	2021年3月期 通期実績	2022年3月期 通期予想	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
試薬	35,189	36,801	1,611	104.6%
機器	1,726	1,720	△6	99.7%
受託	8,901	10,584	1,682	118.9%
遺伝子医療	268	1,393	1,124	519.0%
売上高計	46,086	50,500	4,413	109.6%
(営業損益)				
売上高	46,086	50,500	4,413	109.6%
売上原価	14,214	16,482	2,268	116.0%
売上総利益	31,872	34,017	2,144	106.7%
販売費一般管理費	17,919	20,017	2,097	111.7%
運送費	742	837	95	112.9%
宣伝費	57	83	26	146.2%
促進費	676	871	194	128.8%
研究開発費	5,545	5,812	266	104.8%
管理費・その他	10,496	12,003	1,507	114.4%
事業税(外形標準)	401	408	6	101.7%
営業利益	13,952	14,000	47	100.3%
(営業外損益)				
営業外収益	308	301	△6	98.0%
営業外費用	101	101	0	100.7%
経常利益	14,159	14,200	40	100.3%
(特別損益)				
特別利益	518	4,592	4,073	885.5%
特別損失	1,125	4,651	3,526	413.3%
税金等調整前当期純利益	13,552	14,140	587	104.3%
法人税等	3,971	4,314	343	108.7%
当期純利益	9,581	9,825	243	102.5%
非支配株主に帰属する当期純利益	34	25	△8	75.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	9,547	9,800	252	102.6%
減価償却費(有形・無形)	3,220	3,653	433	113.4%
のれん償却額	486	473	△12	97.4%

※1 2022年3月期より売上高の「研究用試薬」、「理化学機器」、「受託サービス」の各カテゴリーの名称をそれぞれ「試薬」、「機器」、「受託」に変更しております。